

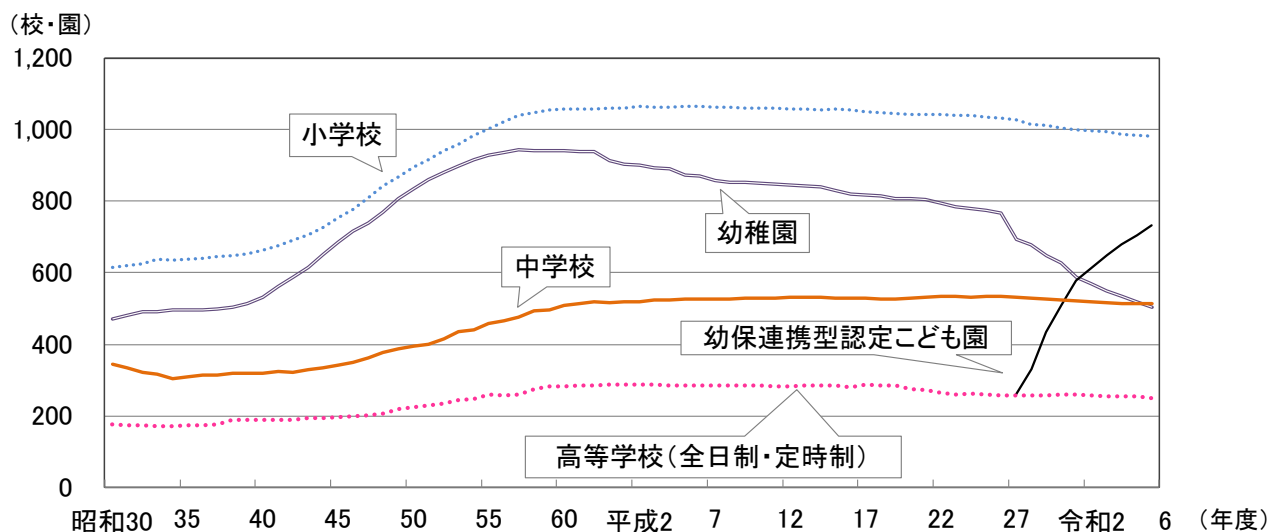
概況

1 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校(園)数の推移

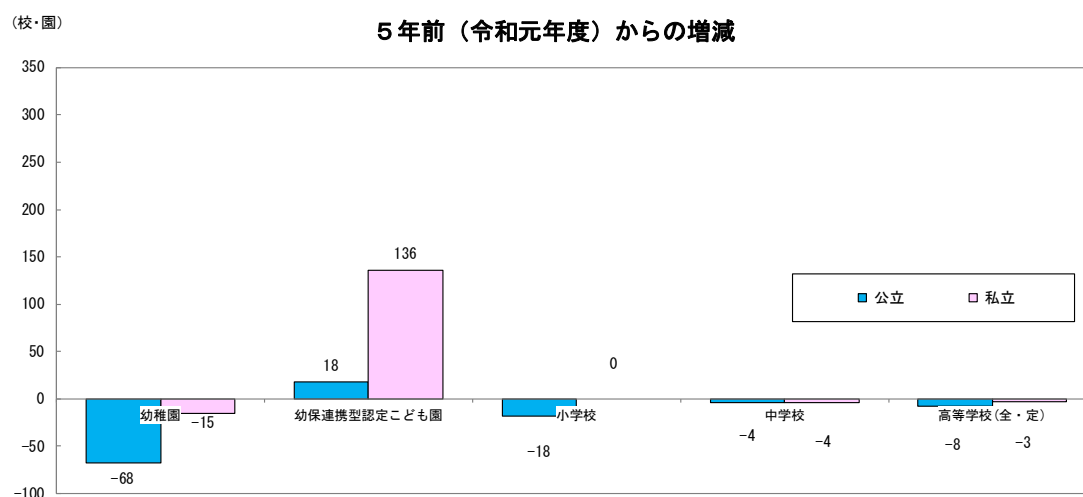
幼稚園、小学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

① 学校(園)数



- ・幼稚園は504園で、前年度より16園減少（40年連続）
- ・幼保連携型認定こども園は732園で、前年度より28園増加（9年連続）
- ・小学校は981校で、前年度より2校減少（14年連続）
- ・中学校は513校で、前年度と同じ
- ・高等学校（全日制・定時制）は249校で、前年度より5校減少

② 公立・私立別・学校種別の学校(園)増減数



- ・公立は、幼稚園は68園、小学校は18校、中学校は4校、高等学校（全日制・定時制）は8校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は18園増加
- ・私立は、幼稚園は15園、中学校は4校、高等学校（全日制・定時制）は3校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は136園増加、小学校は増減なし

③ 幼稚園数及び幼保連携型認定こども園の園数の都道府県比較

幼稚園、幼保連携型認定こども園の園数の比較

幼稚園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和6年度	対前年度増減
東京都	957	△ 2
神奈川県	600	△ 8
大阪府	504	△ 16
埼玉県	484	△ 7
千葉県	439	△ 12
全国	8,530	△ 307

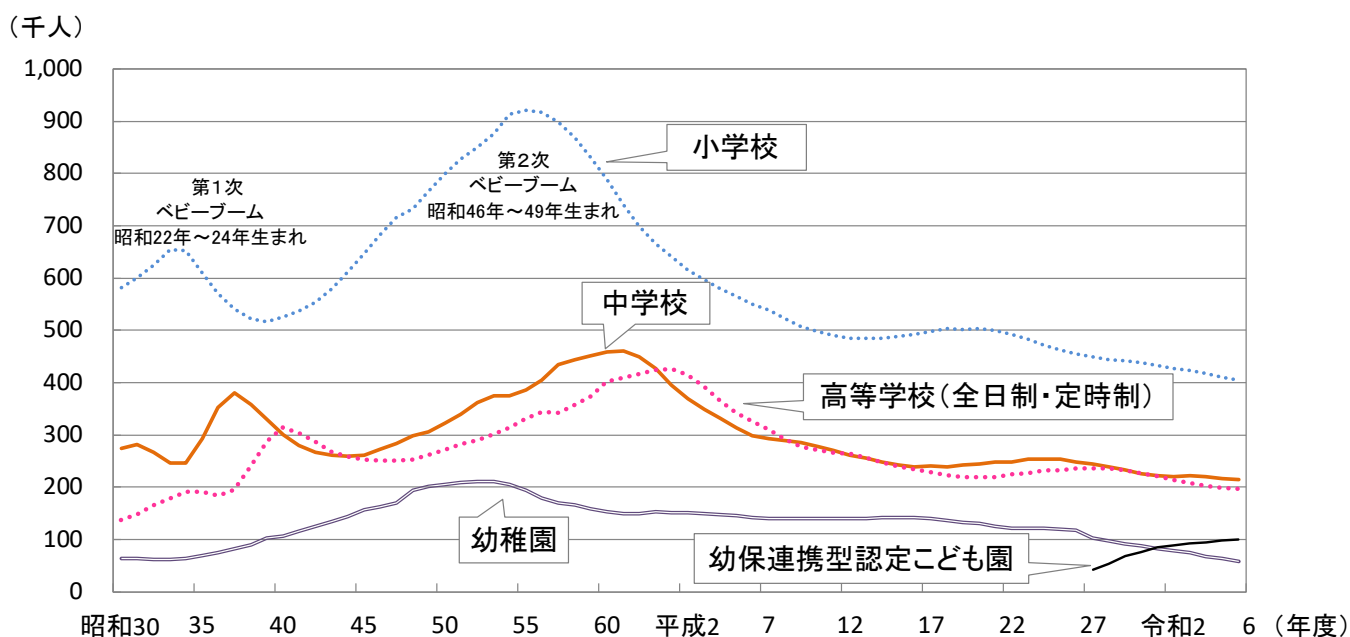
幼保連携型認定こども園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和6年度	対前年度増減
大阪府	732	28
兵庫県	585	16
北海道	330	11
静岡県	315	15
愛知県	263	14
全国	7,321	339

(2) 在学者数の推移

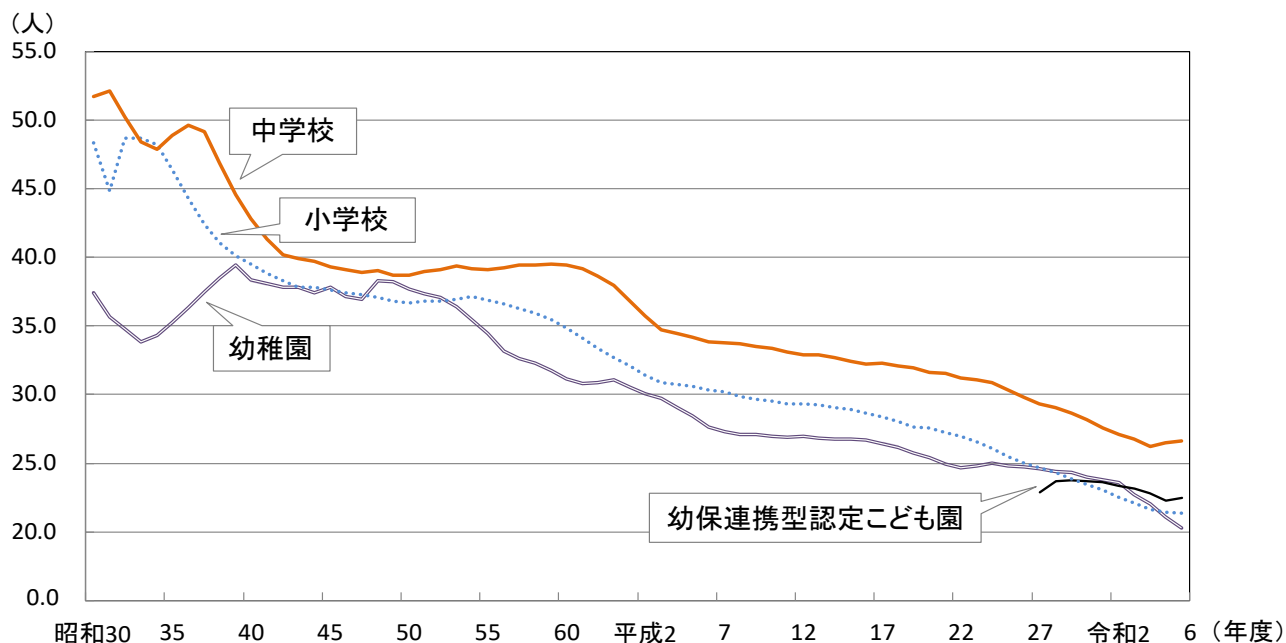
幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

① 在学者数



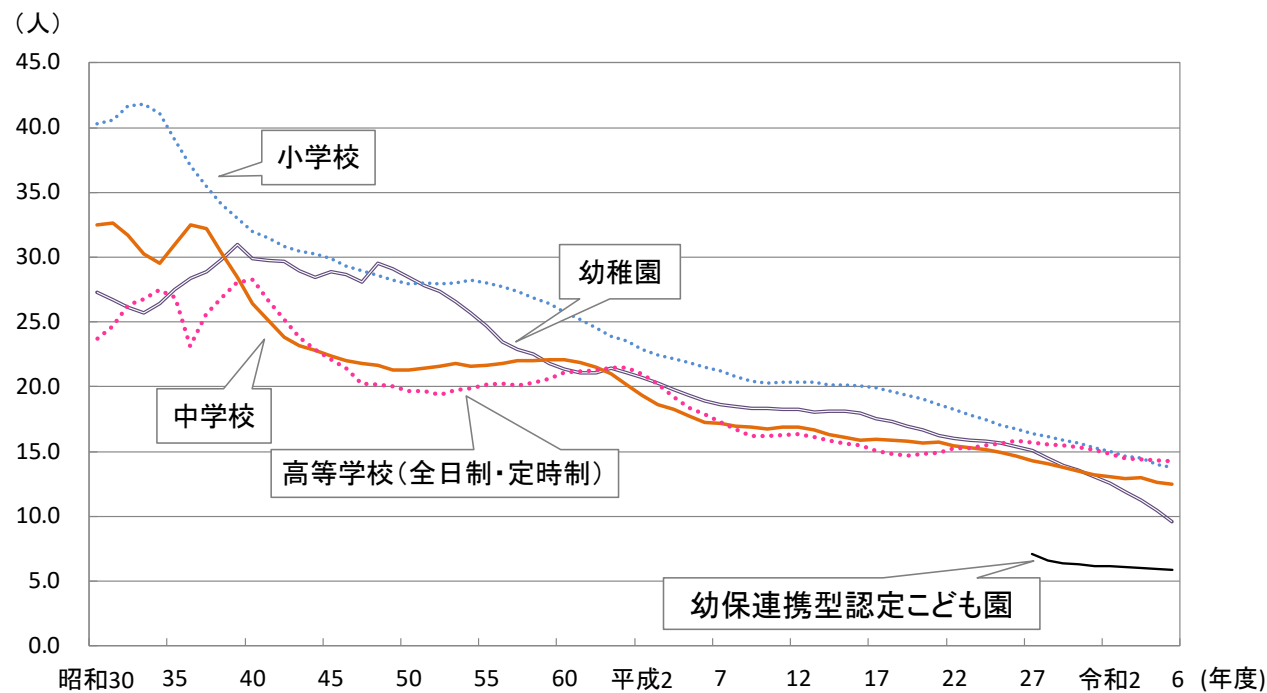
- ・ 幼稚園は 57,303 人で、前年度より 5,485 人減少（ピーク時(昭和 52 年度 211,460 人)の 27.1%)
- ・ 幼保連携型認定こども園は 99,961 人で、前年度より 2,790 人増加（9 年連続）
- ・ 小学校は 404,004 人で、前年度より 6,463 人減少（ピーク時(昭和 55 年度 921,519 人)の 43.8%)
- ・ 中学校は 214,779 人で、前年度より 2,434 人減少（ピーク時(昭和 61 年度 460,931 人)の 46.6%)
- ・ 高等学校（全日制・定時制）は 197,660 人で、前年度より 1,281 人減少（ピーク時(平成元年度 426,706 人)の 46.3%)

② 1学級当たりの在学者数



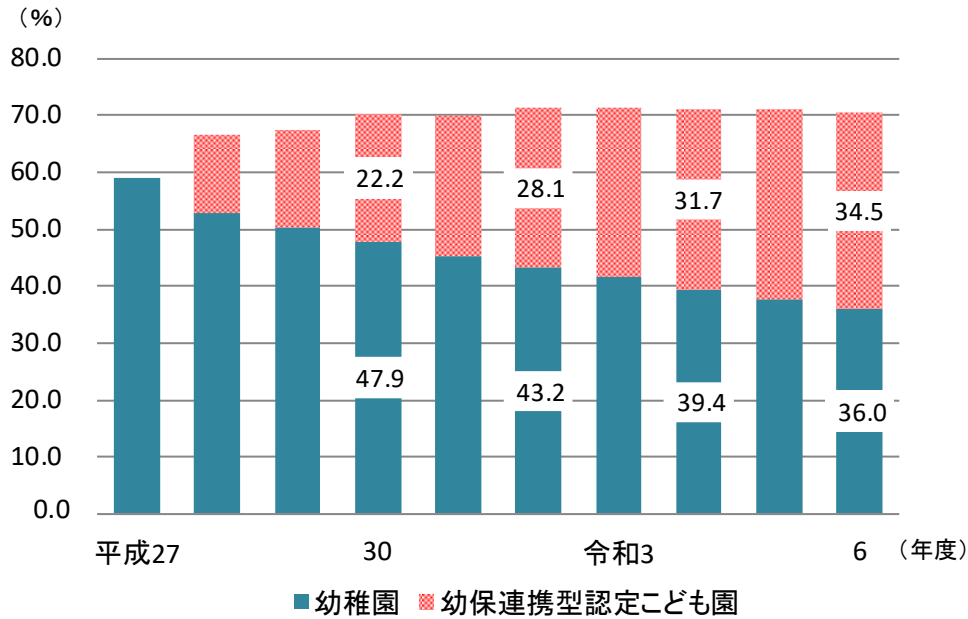
- ・ 幼稚園は20.3人で、前年度より0.8人減少（12年連続）
- ・ 幼保連携型認定こども園（3～5歳児）は22.5人で、前年度より0.3人増加（7年ぶり）
- ・ 小学校は21.4人で、前年度と同じ
- ・ 中学校は26.6人で、前年度より0.1人増加（2年連続）

③ 教員（本務者）1人当たりの在学者数



- ・ 幼稚園は9.6人で、前年度より0.8人減少（21年連続）
- ・ 幼保連携型認定こども園は5.9人で、前年度と同じ
- ・ 小学校は13.8人で、前年度より0.2人減少（24年連続）
- ・ 中学校は12.5人で、前年度より0.1人減少（2年連続）
- ・ 高等学校（全日制・定時制）は14.2人で、前年度より0.1人減少（10年連続）

小学校第1学年児童に占める幼稚園及び 幼保連携型認定こども園修了者数の比率



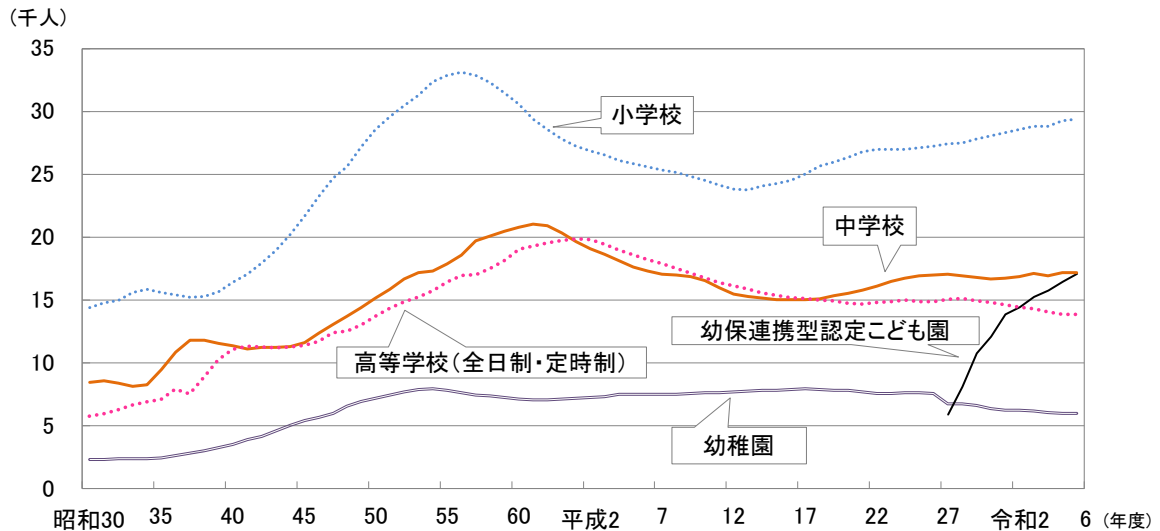
④

(注)平成28年度から、小学校第1学年には義務教育学校1学年を含んでいる。

(3) 教員数(本務者)の推移

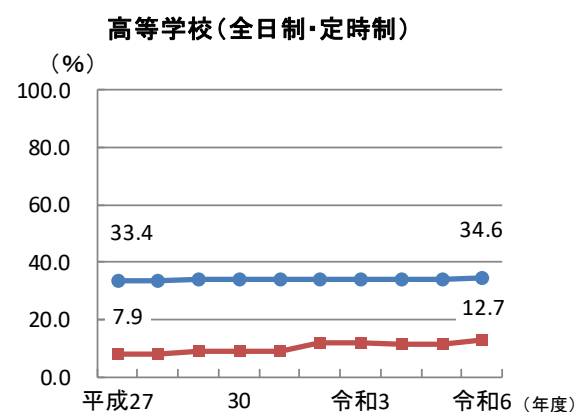
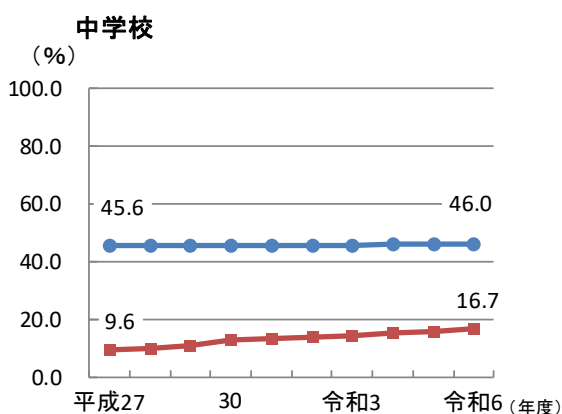
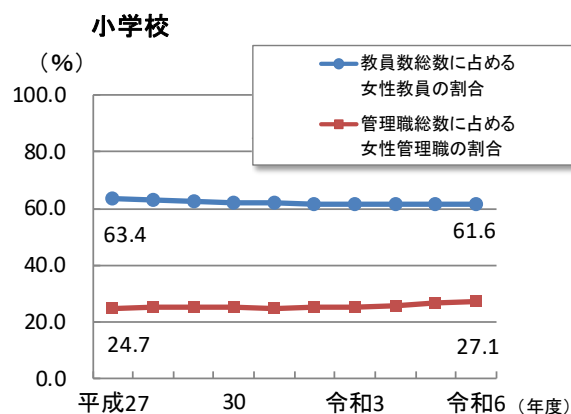
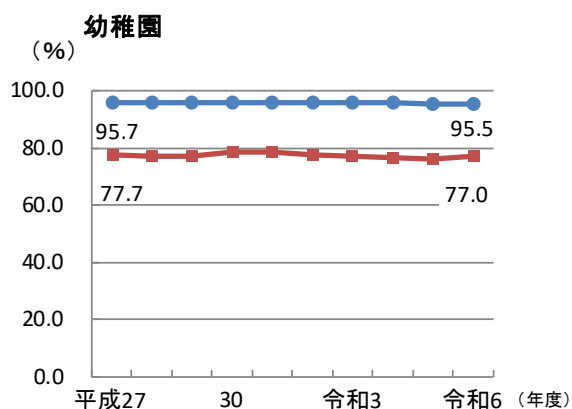
幼保連携型認定こども園、小学校、高等学校(全日制・定時制)で前年度より増加

① 教員数(本務者)



- ・幼稚園は5,981人で、前年度より36人減少(12年連続)
- ・幼保連携型認定こども園は17,085人で、前年度より642人増加(9年連続)
- ・小学校は29,382人で、前年度より102人増加(2年連続)
- ・中学校は17,191人で、前年度より28人減少
- ・高等学校(全日制・定時制)は13,897人で、前年度より33人増加(8年ぶり)

② 女性教員（本務者）及び女性管理職（*）の割合



- ・幼稚園は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.2ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で0.7ポイント低下
- ・小学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.8ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で2.4ポイント上昇
- ・中学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.4ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で7.1ポイント上昇
- ・高等学校(全日制・定時制)は、
教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.2ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で4.8ポイント上昇

(*) ・管理職とは、教員のうち校(園)長、副校(園)長、教頭をいう。

・「教員総数に占める女性教員の割合」

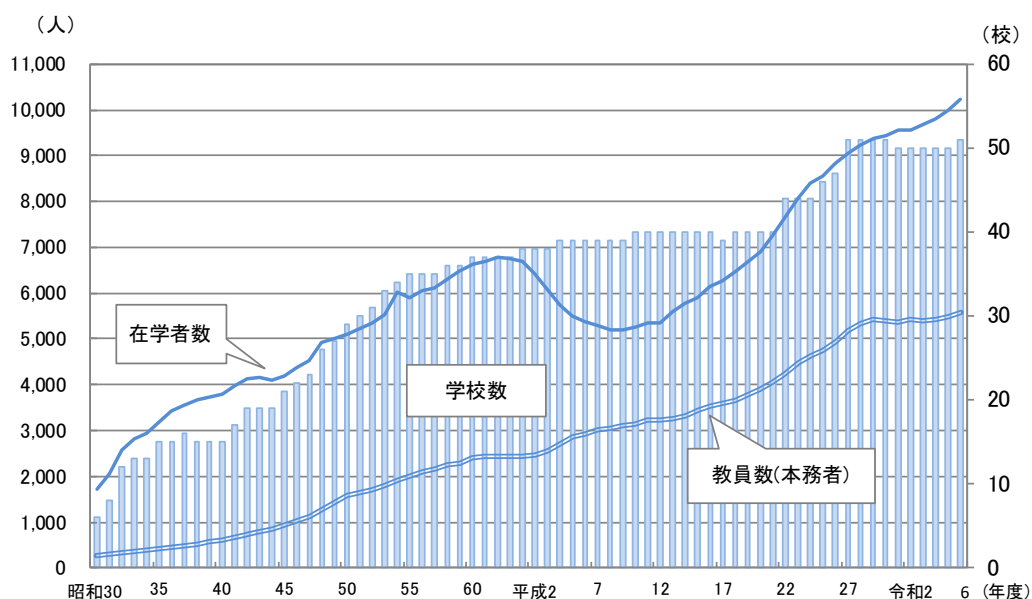
= 教員数(本務者)(女性) / 教員数(本務者)(男女計) で算出

・「管理職総数に占める女性管理職の割合」 = 管理職の数(女性) / 管理職の数(男女計) で算出

2 特別支援学校

在学者数は過去最多

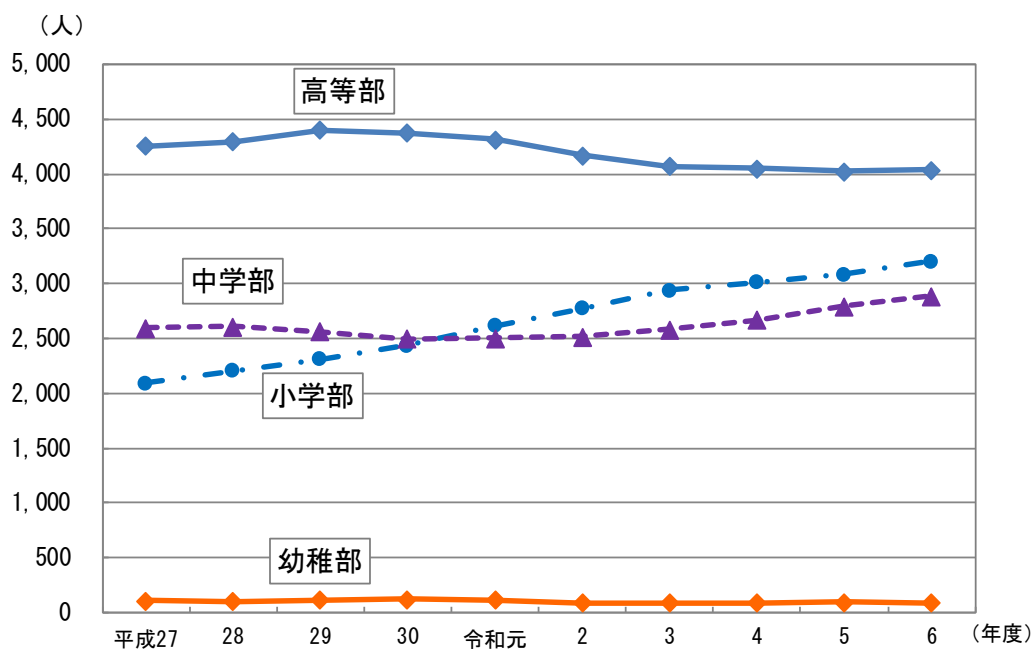
(1) 学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移



(注) 学校教育法の一部改正に伴い、盲学校・聾学校及び養護学校は平成19年4月1日から特別支援学校となった。

- ・学校数は51校で、前年度より1校増加（6年ぶり）
- ・在学者数は10,218人で、前年度より220人増加（4年連続）
- ・教員数（本務者）は5,565人で、前年度より64人増加（3年連続）

(2) 部別在学者数の推移

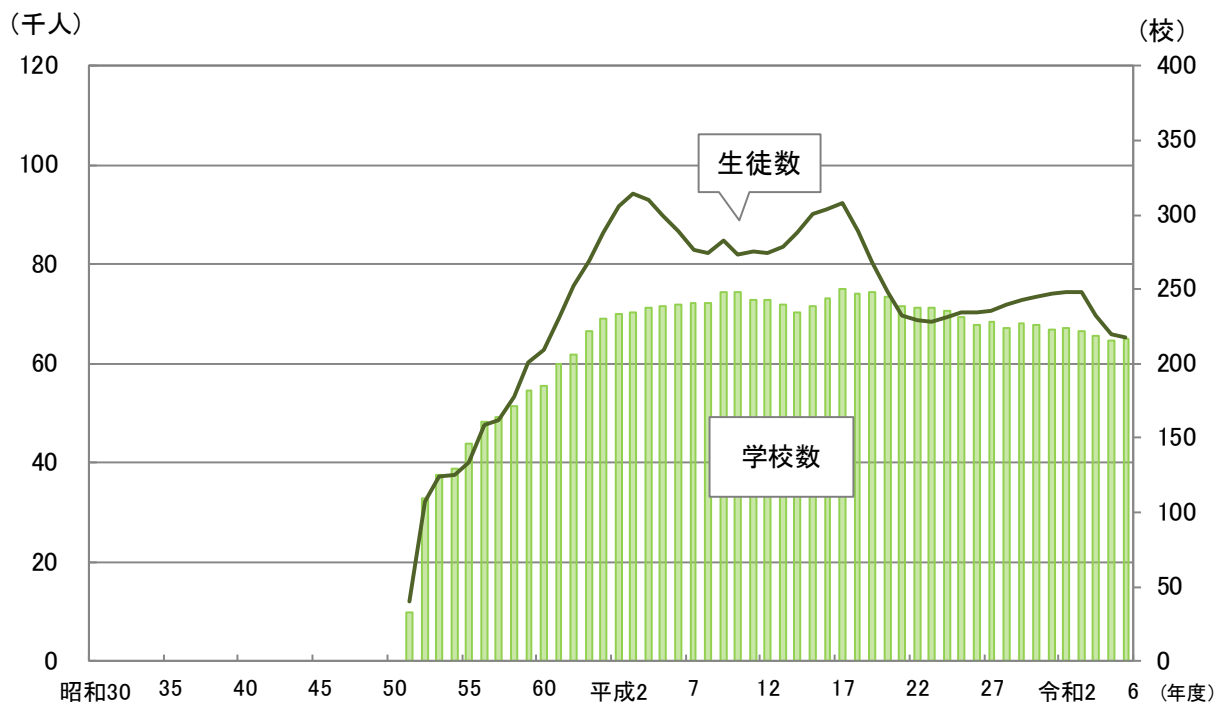


- ・幼稚部は87人で、前年度より4人減少
- ・小学部は3,206人で、前年度より119人増加
- ・中学部は2,885人で、前年度より91人増加
- ・高等部は4,040人で、前年度より14人増加

3 専修学校

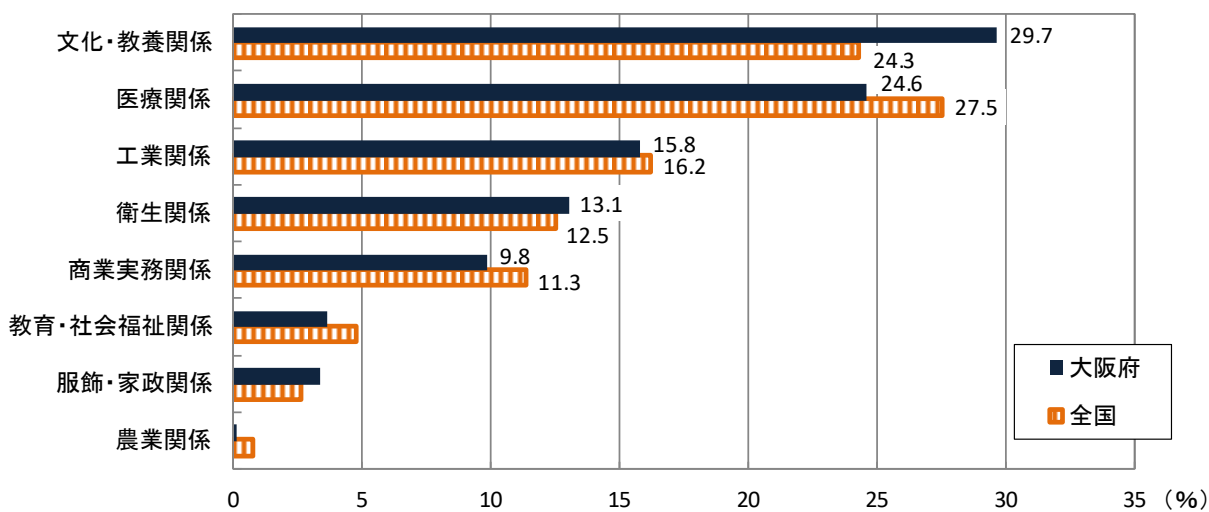
生徒数は前年度より減少

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は217校で、前年度より1校増加（4年ぶり）
- ・生徒数は65,387人で、前年度より571人減少（4年連続）

(2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

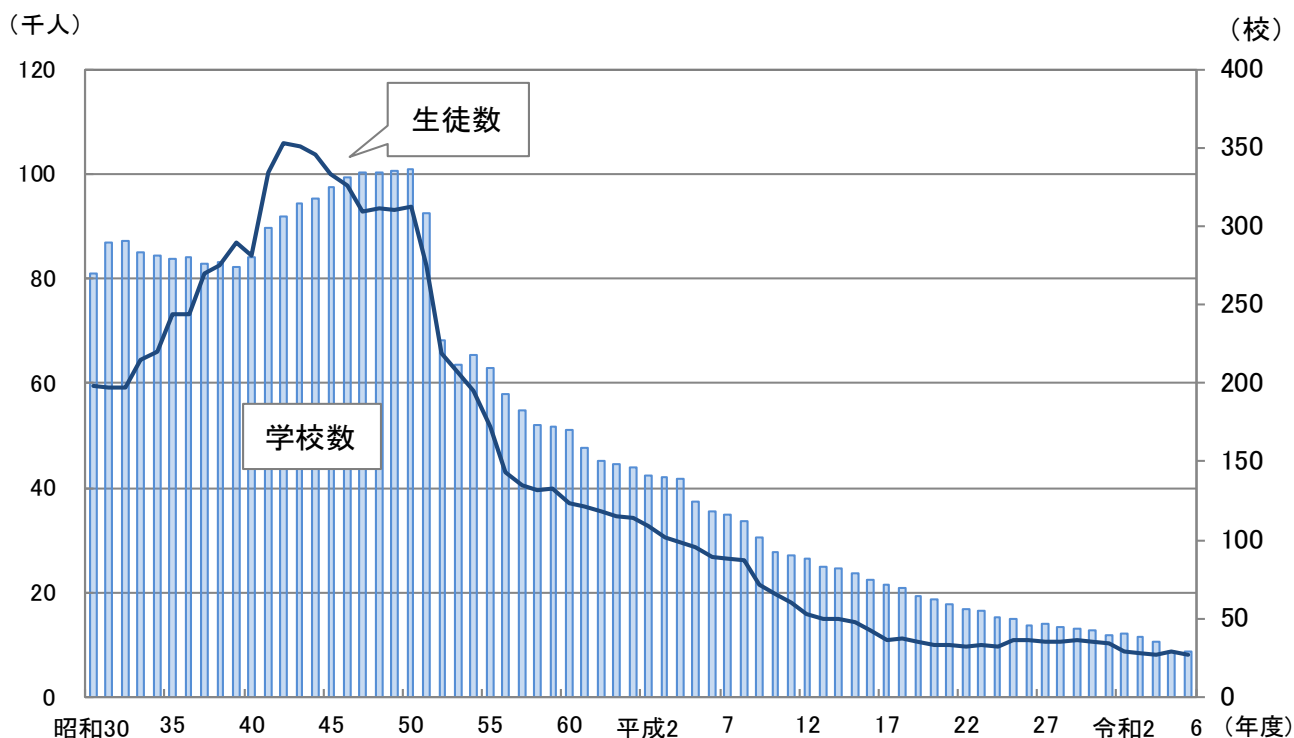


- ・生徒数の分野別構成比は、「文化・教養関係」が29.7%で全国より5.4ポイント高く、「医療関係」が24.6%で全国より2.9ポイント低い

4 各種学校

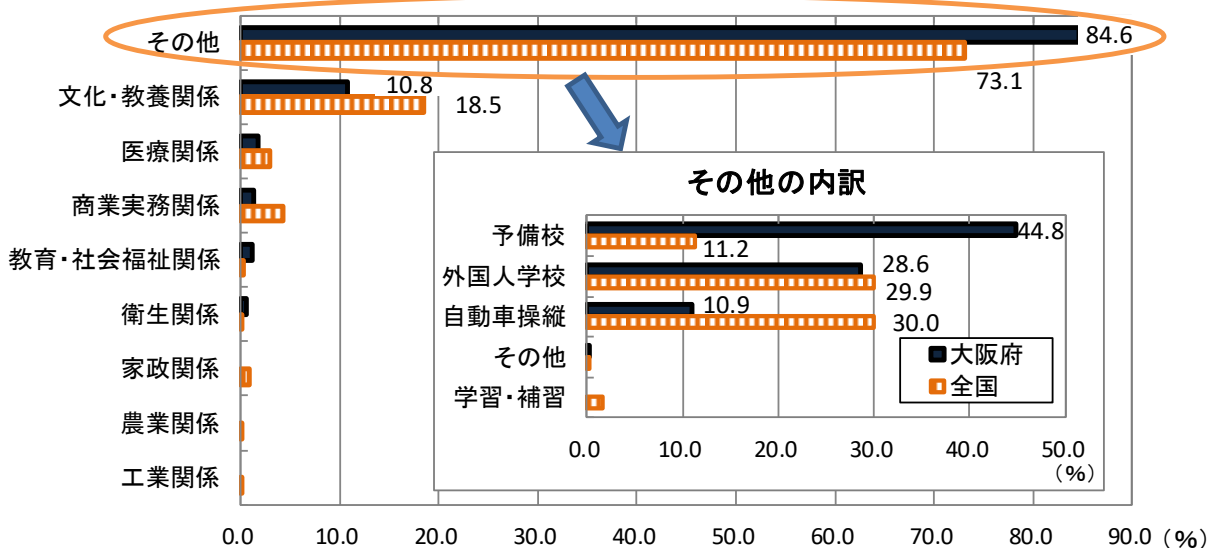
学校数は昭和 51 年度から、生徒数は昭和 42 年度から減少傾向

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は 29 校で、前年度と同じ
- ・生徒数は 8,087 人で、前年度より 507 人減少

(2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

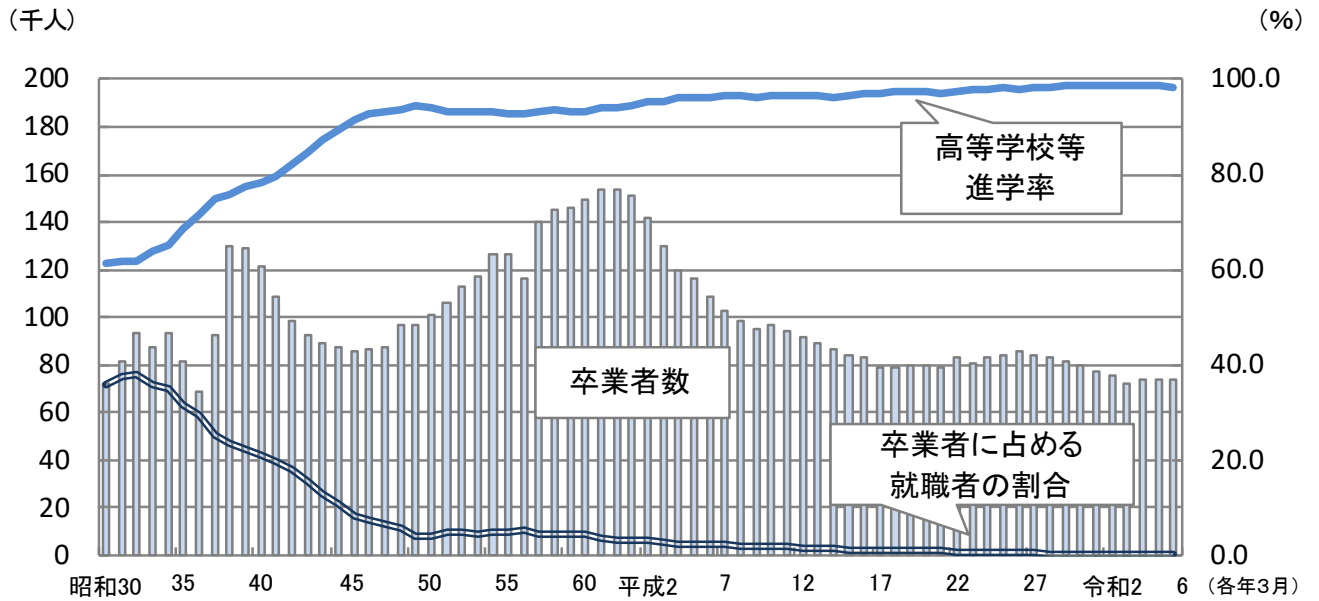


- ・生徒数の分野別構成比は、「予備校」が 44.8% で全国より 33.6 ポイント高く、「外国人学校」が 28.6% で全国より 1.3 ポイント低い

5 中学校の卒業後の状況

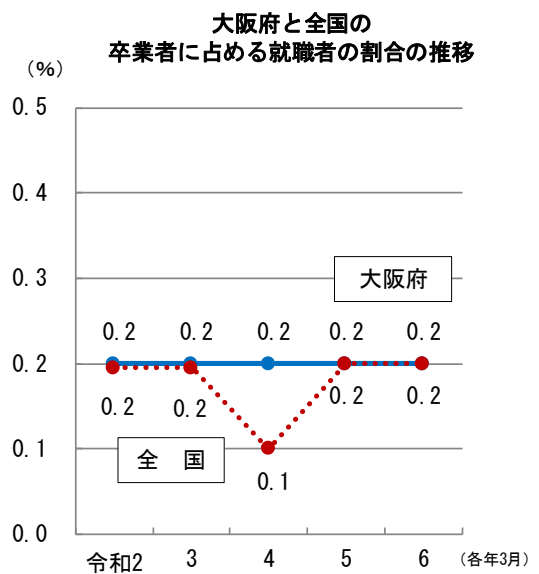
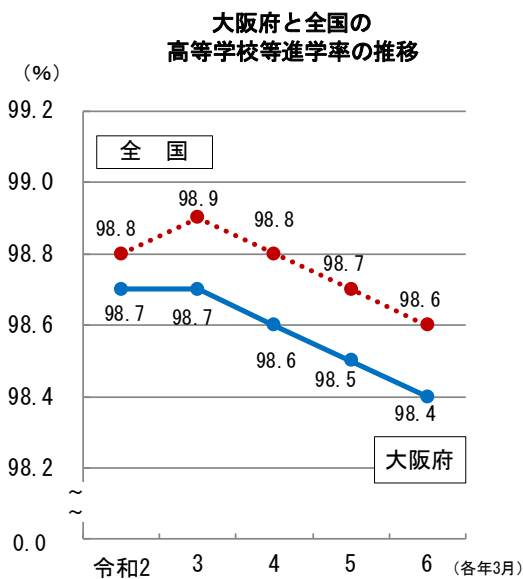
卒業者は3年ぶりに減少

(1) 卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・卒業者は73,472人で、前年より529人減少（ピーク時（昭和63年153,542人）の47.9%）
- ・高等学校等進学率は98.4%で、前年より0.1ポイント低下
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同じ

(2) 全国との比較



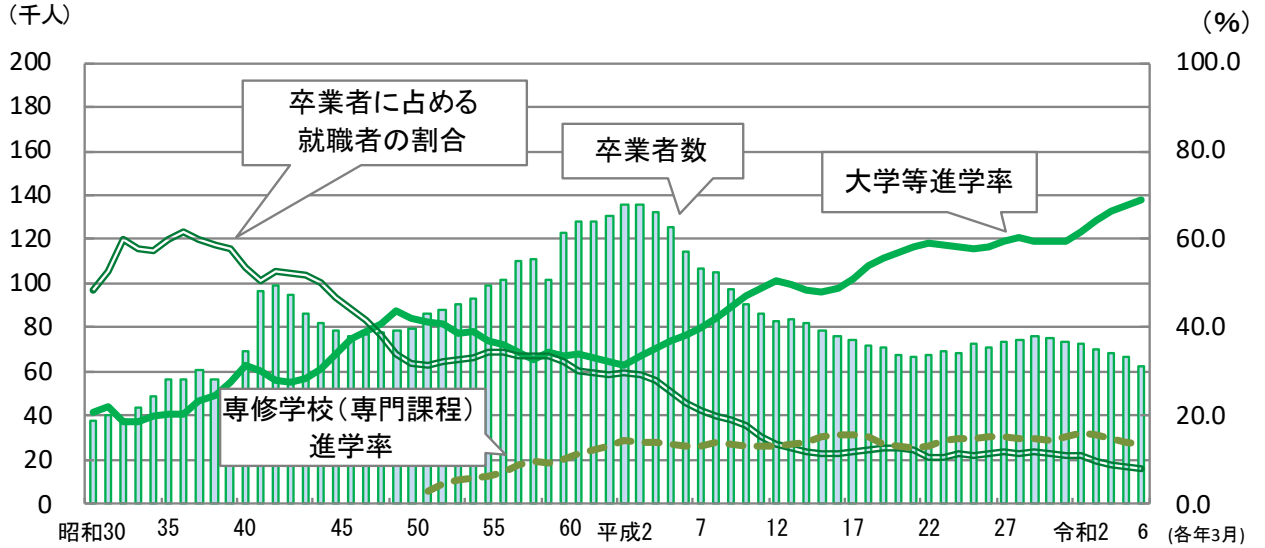
- ・高等学校等進学率は98.4%で、全国より0.2ポイント低い
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、全国と同じである

6 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

大学等進学率は過去最高

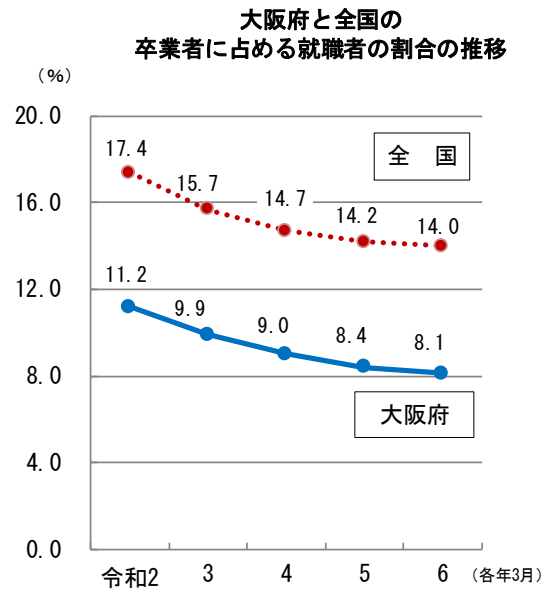
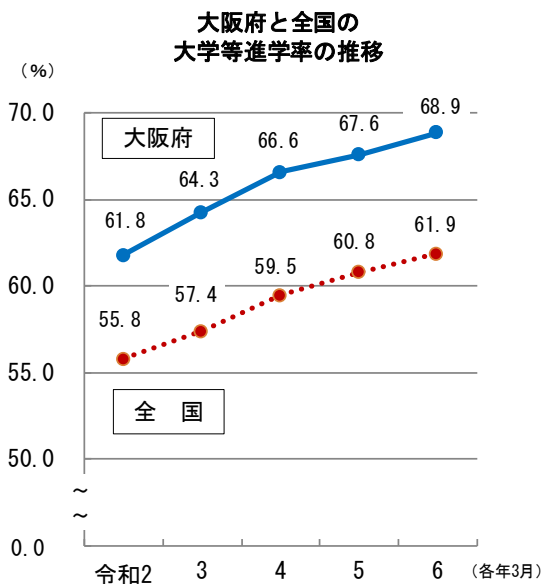
卒業者に占める就職者の割合は過去最低

(1) 卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・ 卒業者は 62,697 人で、前年より 3,718 人減少（ピーク時（平成 3 年 135,563 人）の 46.2%）
- ・ 大学等進学率は 68.9% で、前年より 1.3 ポイント上昇（過去最高）
- ・ 専修学校（専門課程）進学率は 13.5% で、前年より 0.6 ポイント低下
- ・ 卒業者に占める就職者の割合は 8.1% で、前年より 0.3 ポイント低下（過去最低）

(2) 全国との比較



- ・ 大学等進学率は 68.9% で、全国より 7.0 ポイント高く、4 位
- ・ 卒業者に占める就職者の割合は 8.1% で、全国より 5.9 ポイント低く、44 位